

魅力ある景観

第18回しまね景観賞 奥出雲町から2件が受賞

大賞
「金言寺の茅葺屋根と大イチョウ」
(大馬木)



県内の魅力ある景観を創出しているまちなみや建造物等で、地域の景観づくりに特に貢献していると認められるものを顕彰する「しまね景観賞」に、応募164件の中から、奥出雲町内の2件が受賞しました。

大賞を受賞した金言寺の大イチョウは樹齢350年、高さ33mで、茅葺屋根の寺院と絶妙なバランスを保っています。

また「金言寺の大イチョウを守る会」(田中克彦会長・周辺30戸で構成)は、夜間のライトアップを行うなど、地域が一体となった景観づくりにも努めています。

奨励賞を受賞した「奥出雲 鉄の彫刻美術館」は、建築物自体の落ち着いたメタル色と、雄大な自然、おるちループの赤色とが、見事に融合し、静かな風景を保ち美しい景観を醸し出しています。

今回の受賞を契機に、町内にある魅力的な景観ポイントが、多くの人に愛され、守られていくことでしょう。

表彰式は、3月3日、松江市のサンラポーむらくもで行われる予定です。

奨励賞(公共建築物部門)
「奥出雲 鉄の彫刻美術館」
(八川)



完成間近の尾原ダム

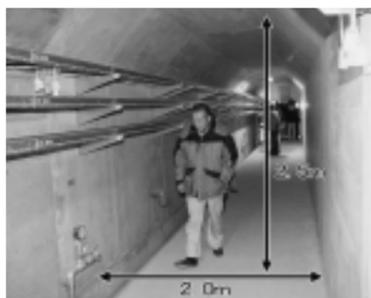
移転関係者が堤体内を見学

年度内完成を予定する尾原ダムで、ダム堤体内や管理室内を見学する催しが一月二十九日、奥出雲町尾原ダム連絡協議会(水引嘉美会長)と町の主催で行われ、移転住民と関係者約八十人が参加しました。

「ダムを見渡す操作室」まず案内された操作室では、ダム本体を管理制御するコンピュータの説明が行われました。

操作室からは、堤体上部とダム湖の貯水状況を見渡すことができます。参加者は、最新の管理システムを間近で見たり、貯水状況

「管理作業の際は、この坑道を昇り降りしている」と現場担当者から説明を受け、参加者は、普段入ることが出来ない坑道を歩きながら、ダム管理の大変さを実感していました。



坑道内の様子



説明を熱心に聴く参加者

全国中学校スキー大会 出場者を激励

第四十八回全国中学校スキー大会に出場する糸原裕佳さん(横田中一年)の激励式が一月二十七日、役場横田庁舎で行われ、井上町長から激励金が贈られました。井上町長から「全国から強豪が集まるが、勉強するつもりで一生涯懸命頑張ってきてほしい」と激励の言葉がありました。これを受けて糸原さんは「全

国大会に出場できるのは、指導者の方やコース作りなどに関係した方々のお陰。その方々への感謝の気持ちを忘れず、少しでも多くのことを学んで帰れるよう頑張ってきた」と抱負を述べました。大会は、二月七日から十日まで、福島県猪苗代町で開催され、クロスカントリー競技に出場しました。



激励を受ける糸原さん(左)

三井野原でスキー技術競う

一月十六日、第四十四回陰陽三井野原スキー大会、第四十四回仁多郡スキー選手権大会、第四十一回仁多郡中学校スキー大会の三大大会を兼ねた大会が、三井野原スキー場で開催されました。この日は、気温マイナス七度、時折吹雪となるコンディションでしたが、選手たちは日頃の練習の成果を発揮していました。



懸命に滑る選手

大会結果

- スラロームの部
- 【小学女子】一位 佐伯 舞友(八川小)
 - 【小学男子】一位 石原 秀真(八川小)
 - 【中学女子】一位 糸原 裕佳(横田中)
 - 【中学男子】一位 田尾 海星(横田中)
 - クロスカントリーの部
 - 【中学女子】一位 渡邊 笑菜(横田中)
 - 【中学男子】一位 安部 雅史(横田中)

子どもたちがスーパーホッケーで交流

第15回小学生スーパーホッケー交流大会



声援を受け懸命にプレー

大会結果

- 男子の部
- 一位 八川サムライブルー(八川小)
 - 二位 高尾スーパードン(高尾小)
 - 三位 阿井小侍OROCHI(阿井小)
- TeamMIZAWA(三沢小)
- 女子の部
- 一位 馬木つ子5(馬木小)
 - 二位 MIZAWAガールズ(三沢小)
 - 三位 ブルーバードナイン(鳥上小)
- GODファルコン(阿井小)
- ホッケー競技の普及と冬季間の体力づくり、児童の交流を深めることを目的とした「第十五回小学生スーパーホッケー交流大会」が二月五日、町民体育館で開催されました。今回は、町内の小学校から約百六十人・二十チームが出場しました。高田小学校五年生の赤名美紀さんと朝津璃子さんが「試合を通して絆を深め、精一杯プレーすることを誓います」と選手宣誓をし、大会は幕を開けました。大会は、ホッケーの経験者未経験者も一緒になって試合に挑み、日頃の練習成果を発揮しようと、懸命にプレーし、交流を深めていました。